

本書「2017年6月 第1版第1刷発行」に誤記がございました。

下記のように訂正させていただくとともにお詫び申し上げます。

頁	誤	正
9	追加	8) 溶接設備 (ユニット台数、必要電源等)
24	(許可の基準寸歩というものはない)	(許可の基準寸法というものはない)
33	b. 平均雨量が <u>50mm/h</u> 以上かつ部材が完全に濡れた状態時	b. 平均雨量が <u>1mm/h</u> 以上かつ部材が完全に濡れた状態時
34	1) 1節毎に平面および断面と、部材(柱・梁)の建方順序を <u>検討</u> し、それに従って搬入する。	1) 1節毎に平面および断面と、部材(柱・梁)の建方順序および <u>払い込み方向を確認</u> し、それに従って搬入する。
34	追加	※次節建方の条件があるか、元請に確認する。
37	追加	また、タワークレーンを設置するためには、仮設ピースや補強用部材等が追加されるので確認が必要となる。
174	(2) 高庄式セミトレーラ	(2) 高床式セミトレーラ
参考文献	(社) 鉄骨建設業協会：建築鉄骨標準ディテール 2016年版	(一社) 鉄骨建設業協会：建築鉄骨標準ディテール 2016年版